

穏やかな生活を提供しよう ～不穏・多動を減らそう～

社会福祉法人 恩賜財団 愛知県同胞援護会
特別養護老人ホーム春緑苑
サークル名:笑顔達(スマイリーズ)
発表者:権蛇早織
機器操作者:伊藤真人

1、職場紹介

今年で21年目を迎えた特別養護老人ホーム春緑苑では、117名の個性豊かな利用者が生活されています。ショートステイ、デイサービス、訪問入浴、ヘルパーステーション、グループホーム、ケアハウス、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所を併設し、経営理念である、

- ①「利用者の立場に立ったサービス」を心がけ、
- ②「良質なサービスを行うための職員の質の向上」を図り、
- ③「地域の核となる施設作り」に努めています。

2、実践発表サークル紹介

構成人員	10名	過去のQC活動件数	0件
現メンバーでの活動暦	6ヶ月	構成メンバーの職種	介護士
平均年齢	23.6歳		
月あたりの会合回数	3回	主な活動時間	業務時間内／外

3、テーマ選定理由

評価項目	施設長方針	重要性	緊急性	効果期待	可能性	短期間解決	総合評価	着手順位
問題点								
穏やかな生活が提供できていない	◎	◎	◎	◎	○	△	24	1
リネン庫が片付いていない	◎	○	○	○	○	◎	22	2
整容ができていない	◎	○	○	○	○	○	20	3
入浴に時間がかかる	○	△	△	○	○	○	14	4

◎=5点 ○=3点 △=1点



本テーマの活動期間(6ヶ月) 本テーマの会合回数(15回) 会合時間(一回平均50分)

私たち月の里は重度認知症の方が生活しています。日々ご利用者様の行動障害に追われ、その場しのぎの対応で毎日の業務を何とかこなしています。ご利用者様の重度化に伴い、ヒヤリハットでみても、昨年6月が257件だったのに対し、今年6月は387件と130件も増加し、毎日ひやり・はっとすることも多く、職員も落ち着かず、ご利用者様もそんな職員を見て不安を抱き、さらに不穏になってしまふこともしばしばあり、「のんびり・ゆったり」とは程遠い毎日を送らせてしまっています。ユニットになり、穏やかな生活を送って頂くべきなのにも関わらず、本来のあるべき姿から離れてしまっていることを再認識し、ご利用者様の生活をもう一度見直すことにしました。

4、今回の活動に関する施設長のコメント

1、活動が与えた施設への効果

いろいろな角度から分析して、ご利用者様を知ろうとしたことは、大変意義のあることです。
今後もご利用者様の状況・状態を総合的に理解し、サービスを提供してください。

2、実践者(サークル)に一言

QCメンバーだけでなく、他の職員にもこのようなご利用者様を「総合的にみる」ということを伝えていってほしい。そして、これに満足せずにサービスの質を高めていってほしい。

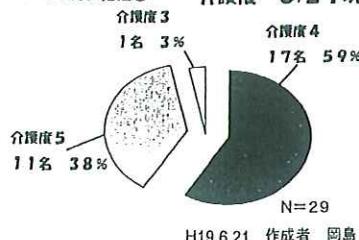
5. 活動計画

	担当	6月	7月	8月	9月	10月	11月
テーマ選定	新妻	→					
現状把握	全員	→	→				
目標設定	井手		→				
要因分析	伊藤 豊宮		→				
対策立案実施	全員		→	→	→	→	
効果確認	西尾 星野		→	→	→	→	
波及効果	全員		→	→	→	→	
反省	渡辺 岡島		→	→	→	→	
	樋井		→	→	→	→	

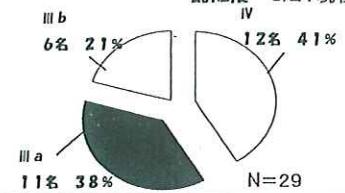
H19.6.15 作成者 新妻



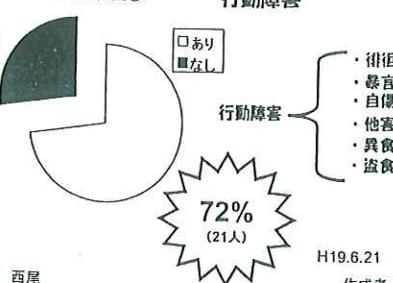
6-1、現状把握① 介護度 6/21現在



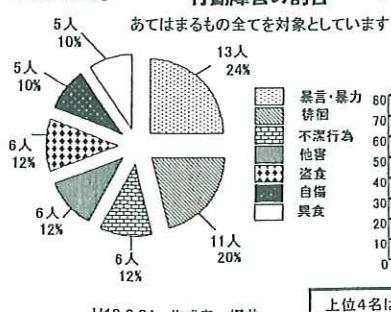
6-1、現状把握② 認知度 6/21現在



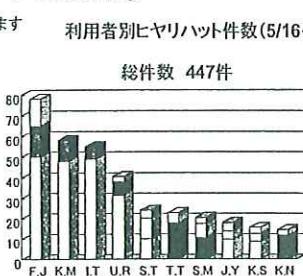
6-1、現状把握③ 行動障害



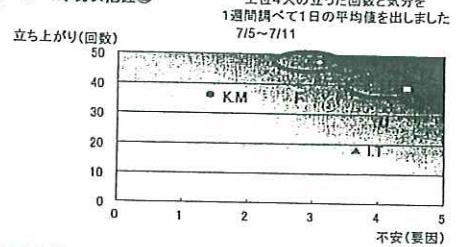
6-1、現状把握④ 行動障害の割合



6-2、現状把握① 利用者別ヒヤリハット件数(5/16~6/12までの4週間)



6-2、現状把握② 立ち上がり(回数)



6-3、現状把握①

Fさん

生年月日: 大正14年7月2日 80歳
結婚歴: 昭和19年に結婚
学歴: 女学校卒
職歴: 国鉄の事務員、レントゲン技師補佐
趣味: 開拓・探査技術
性格: 几帳面、神經質、
趣味: 寄道、手芸、音楽
出身地: 神奈川県

S20:長男出産
S23:次男出産
S28:夫他界
実父を頼り熱海で暮らす
国立熱海病院で働く
S54:長男に引き取られる
H6:認知症の症状あらわる

Uさん

生年月日: 大正9年1月10日 85歳
結婚歴: 昭和16年に結婚
学歴: 高等小学校
職歴: 調理師、工場作業員、車両運転
性格: 溫厚、世話を好き、責任感強い
趣味: 花、詩吟
出身地: 新潟県

S16:軍需産業に携わる仕事に就く
名古屋へ移住
S17:長男出産
S32:娘:調理師として働く
~夫他界(性格: 敷張、亭主閣下)
S52:長男に引き取られる
H12:認知症の症状あらわる

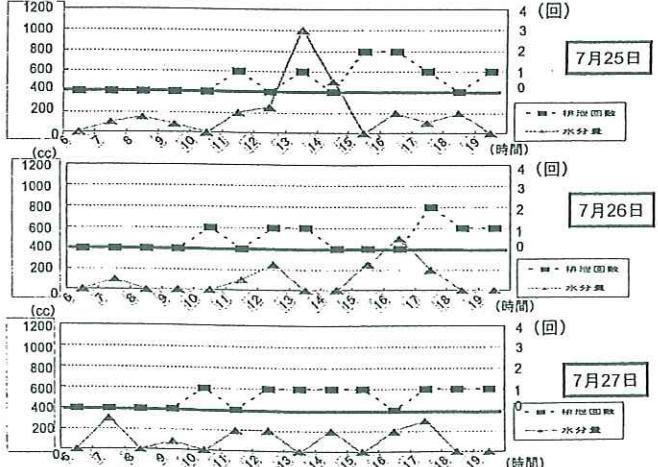
現在の行動に関連している過去の経験が具体的にわかった

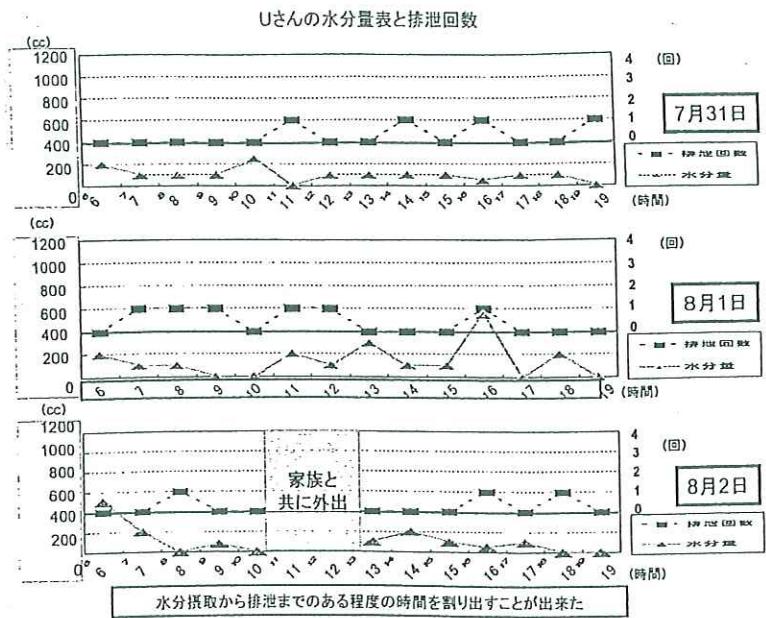
H19.8.1

作成者 新妻

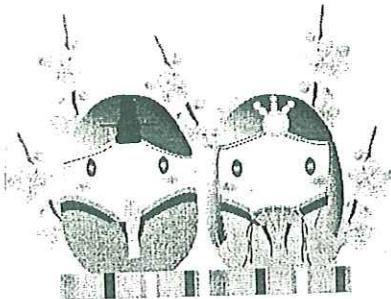
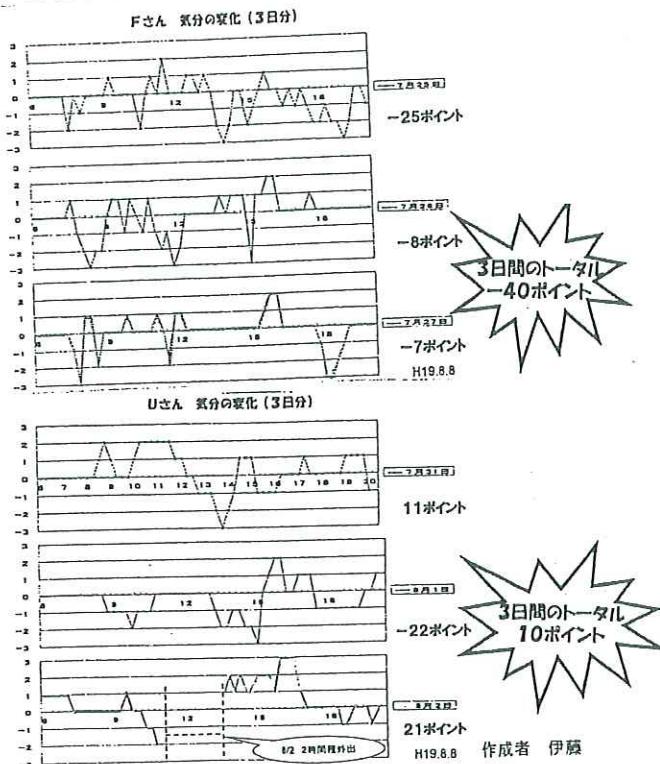
6-3、現状把握②

Fさんの水分量表と排泄回数





6-3、現状把握③



気分の変化

3ポイント	3	声をあげて大笑い
2ポイント	2	ニッコリ笑う・声を出して笑う
1ポイント	1	微笑み程度
0ポイント	0	特に表情なし
-1ポイント	-1	ムスッとした表情
-2ポイント	-2	文句あり
-3ポイント	-3	声を大にして怒る・叩く蹴るなどの行為

どういう過程で対象者の気分が変化していったのか
具体的に知る事が出来た

不穏時の本人の訴え

Fさん

意思疎通できず

Uさん

仕事	エプロン、三角巾はどこ? 患者さんのご飯の支度をする 今から仕事に行く 食器を洗わないと 犬がない 勤務割をみてくる ロッカーはどこ?
----	---

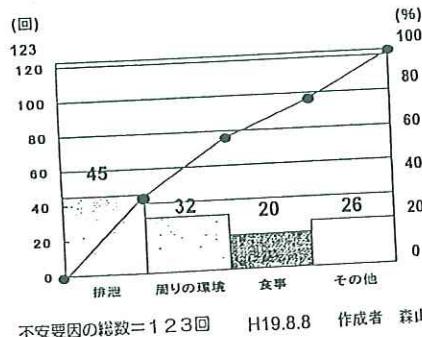
家	お父さんに怒られるから帰る 孫の世話をする 食材を買ひに行く 家族のご飯の準備をする 牛乳を取りに行く 炊飯器の火が着きっぱなし
---	---

周囲の環境	小柄な利用者を「孫」と思い込む 近くの利用者を「嫁さん」と思い込む 周りがうるさい 食器をさげないと
-------	---

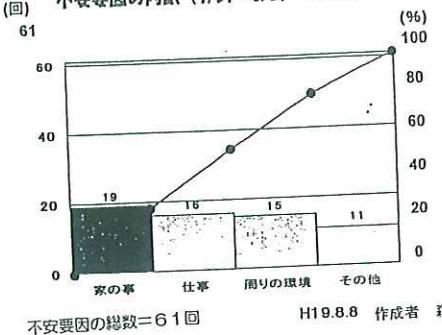
その他	財布がない もう1つの杖どこ? 建物が火事だ
-----	------------------------------

H19.8.8 作成者 伊藤

不安要因の内訳(1/25~1/21) Fさん



不安要因の内訳(1/31~8/2) Hさん



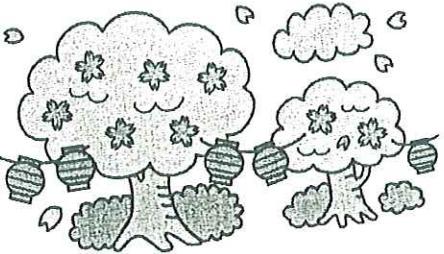
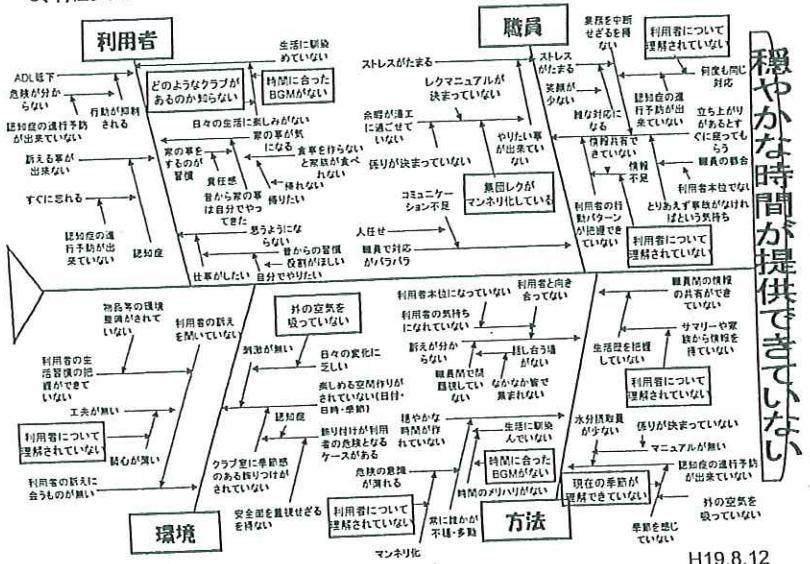
7、目標設定

周囲への不規多動の影響を抑える為に

・一ヶ月後の日中の(6時～20時)の
気持ちポイントをそれぞれ30ポイント増やそう！

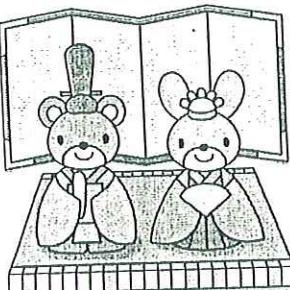
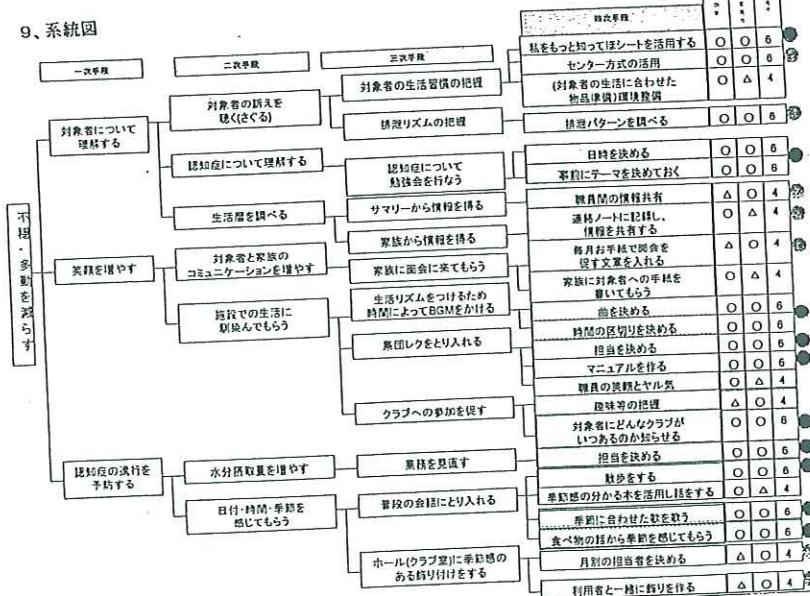
・一ヶ月後の3日間の不安要因の総数を
それぞれ30%減らそう！

8、特性要因図



H19.8.12 作成者 伊藤

9、系統図



H19.8.16

作成者 萩原

10. 対策立案

要因	誰が	いつ	どこで	何を	どうする
利用者について理解されていない	職員	8/28	介護士室	私のことをもっと知ってほシート	作成する
	職員	月1回	相談室	認知症の勉強会	実施する
時間にあつたBGMがない	職員	8/20	クラブ室	時間ごとのBGM	選ぶ
どのようなクラブがあるかを知らない	職員	クラブのある日	クラブ室	クラブの内容を分かりやすく記した物	利用者に見せ、参加を促す
レクがマンネリ化している	職員	月末	介護士室	レク係り	決める
	職員	月初め	介護士室	レクノート	見てマニュアルを見直す
現在の季節が理解できていない	その日のレク担当	レクの時	クラブ室	季節にあつた話や歌	レクに取り入れる
	その日のリハビリ担当	PM2:00	屋外	春緑神宮へのお参りや散歩	リハビリ内容に取り入れる

H19.8.18 作成者 井手

Fさんへの対応

	訴え(言動)	訴えの本質	対応
周りの環境	テーブルを揺らす(音を出す)	ねえ！ちょっと！！	散歩・コミュニケーション 飲み物提供・トイレ
	立って移動しようとする (服はぬれてない) (トイレの時間ではない)	ちょっと動きたい	散歩・コミュニケーション
	服を着む	退屈・楽しみたい	レクに参加してもらう
	立って移動しようとする (服がぬれた)	気持ちが悪い 冷たい	着替えをする
原因不明	食事中に怒り出す	追求できず	原因追求出来ず... (もっとちょうどい?)
	急に泣き出す・悲しそうな声になる	追求できず	原因追求出来ず... (昔を恋しがる?)
排泄	水分摂取	おしっこがしたくなる	約2時間後、トイレ誘導
	立ったり座ったりを繰り返す	おしっこがしたい	トイレ誘導
食事	周りの人人が食べているのを見て立つ	私もほしい	食事を配膳する

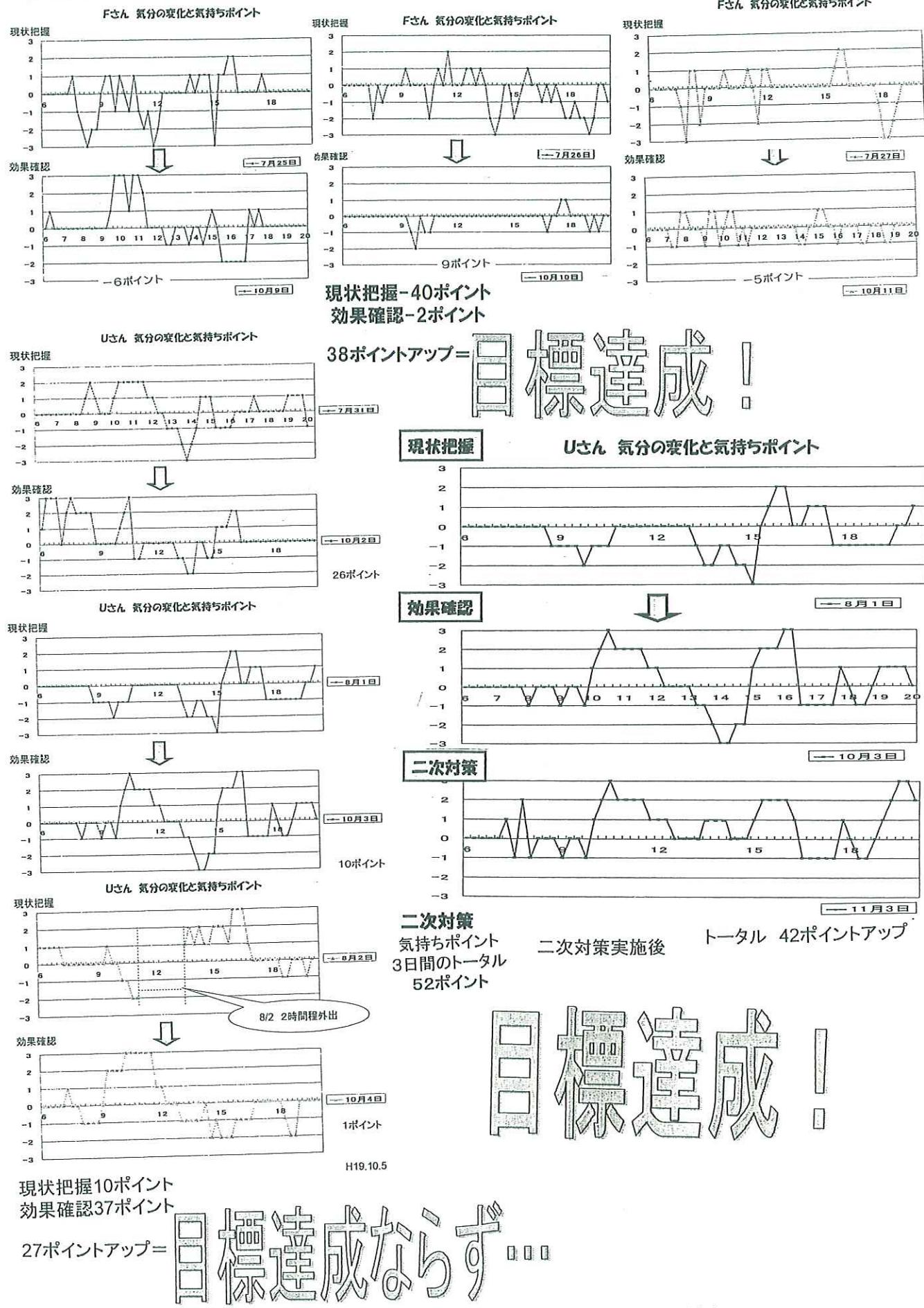
H19.8.20 作成者 権蛇

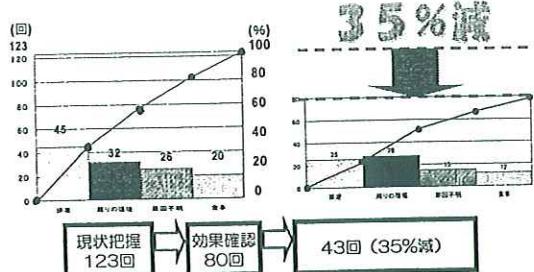
Jさんへの対応

	訴え(言動)	訴えの本質	対応
仕事	財布がない(時間になつたらタクシーにのって仕事に行く)	バス・タクシー代が払えない	事務所で預っている事を伝える
	仕事へ行く(食事大丈夫かな?)	食事の数を計算しなければいけない	計算ドリルを提供しやってもらう
	仕事へ行く(食器片付ける)	食器を片付けないといけない	食器洗い、下膳を手伝ってもらう
	仕事へ行く (エプロンどこ行った?)	仕事着を着ないと仕事ができない	どんなエプロンか聞いてからエプロン、三角巾を渡す
家	家に帰る(食事の準備)	食事の準備をしなければいけない	今日はお母さんがやつてくれたので大丈夫という事を伝える
	家に帰る(火事への不安)	家の火の元の確認を忘れた 火事になつたかもしれない	家は安全なことを伝え、一度クラブ室から離れ、違う話題提供し、気分を紛らわす。
	家に帰る(子供に対しての心配)	孫が見当たらないので探しに行く	「お母さんが一緒に連れて行きました」等、子供は安全な事を伝える
その他	財布がない(食後)	食事代を払わなくちゃいけないと探す	お母さんが払つたので大丈夫という事を伝える
	財布がない (お金が無いことに不安を覚える)	お金を落とした	事務所で預っている事を伝える
周囲の環境	食器を下げないといけない	他の人の食器も下げてあげたい	一緒に食器を下げに行く

H19.8.20 作成者 権蛇

11. 効果確認





日暮魔城！！

H19.10.12 作成者 西尾

12、波及效果 有形效果

- ・レクを充実させることによって職員のモチベーションが掌かりご利用者からも楽しみにしている声が上がった。
 - ・一緒に散歩することにより、ご利用者同士の会話の機会が増え、個々の笑いのツボが分かった。
 - ・対象者を具体的に知る事で、介護士の接し方に統一性が出たと同時に他利用者への対策の基本的な土台を学ぶ事ができた。
 - ・頻尿の方に集中してもらうことにより3時間以上トイレに行かなかった（膀胱に力がついた）。

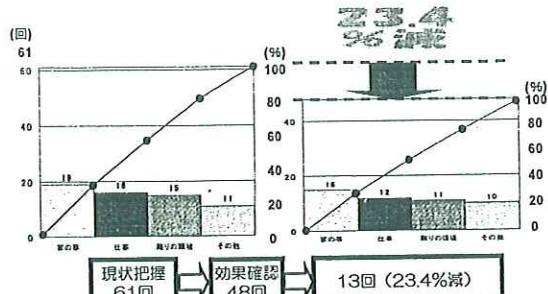
13 歯止めと標準化

要因	誰が	いつ	どこで	何を	どうする
利用者について理解していない	職員	月初め	介護士室	私のことをもっと知ってほシート	作成し、対策する
	風・月職員	月末	相談室	一週間前に資料を配布し、認知症の勉強会	実施する
レクがマンネリ化している	レク係り	月1回	介護士室	レクノートに記入された楽しんで行ったレク	チェックしマニュアルに取り入れる
季節が理解出来ない	その日のレク担当	レクの時	クラブ室	季節に関わるもの話	レクに取り入れる
	その日のレク担当	レクの時	クラブ室	季節に合わせた歌	レクに取り入れる
	その日のリハビリ担当	PM2:00	屋外	春緑神宮へのお参りや散歩	リハビリ内容に取り入れる

14. 終わりに

今回のQCは、二人のご利用者を対象に行ったQCでした。二人が落ちついていることで
他の方もゆっくり座っていられたり、普段の行事を嫌がる方もレクを通して、積極的に
体操や歌等を楽しんでいる姿も見られました。また、自分で訴えられる方は、その内容から
対策を立てることが出来ましたが、そうでない方は“何を思ってそういう行動をとっているのか”
予測して対策を考えなくてはいけない”、“どうしたら読み取れるのか”をご利用者の本質に
立ち返り考えられた事が大きな学びでもあり、最も難しかった点でもありました。

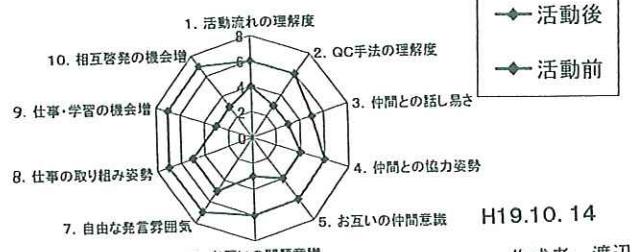
立ら返りうなづいた手が、そよそよと音を立てて、机の上を這ってきました。今後も、月の里ではご利用者の訴えに耳を傾け、気持ちに寄り添い、共感し、ご利用者に『穏やかな生活の提供』ができるよう、また職員一人一人が同じケアを提供できるよう努力します。



問題がうそ...

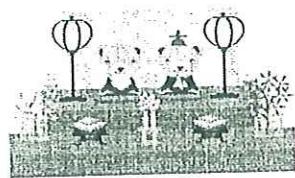
H19.10.12 作成者 西尾

图形效果



H19.10.14

作成者 渡辺



H1910-15

作成者 岡島



ご聆听ありがとうございました。

センター方式の一部を参考に作成したシート

刮紙

私をもっと知ってほシート		別紙															
名前				要介護度													
生年月日				舟型													
性別				休憩													
月元引受け人				就寝名													
連絡先				主治医													
運送	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介	起居	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介
運送保険	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介	起立	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介
特典	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介	食事	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介
立候存持	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介	階段昇降	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介
歩行	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介	入浴	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介
更衣	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介	更衣伝達	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介
尿・排泄	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介	排泄	<input type="checkbox"/>	自立	<input type="checkbox"/>	補助立	<input type="checkbox"/>	介助	<input type="checkbox"/>	全介
その他既往歴	(当該箇所・有無)										(身体状態と様式用具選定の参考事項)						
既往																	
リウマチ																	
パーキンソン																	
認知症																	
尿失禁																	
その他既往歴																	
日頃の生活様式																	
行動言語・行動の本質																	
その他の対応上留意事項																	
その他特別記載事項																	